弥太郎山 M • T

期 日:4月26日(火) 薄曇り

コース: 宿8:00→土平登山□8:29~35→9号鉄塔9:15→8号鉄塔10:05→弥太

郎山10:57~11:05→土平登山□12:11~15→土平園地入山→鉄塔12:

36→ナツツバキコース入り口12:39→園地頂上12:43→下山13:00

参加者: M・T





塩那道路の冬季閉鎖が4月15日から解除されることを確認して計画を立てた。



塩那道路いろいろ調べると大金をかけて着手したが、オイルショックのあおりを受けて昭和5 〇年に中止決定。塩原と那須を結ぶ夢ははかな く消えて今に至る。正式には道路を作るための パイロット道路との事。

付け焼刃の解説です。ネットを読めば読むほど面白い。

立派な看板のある土平園地入り口。この先の舗装 道路は歩行者も通行禁止である。





まずは9号鉄塔を目指します。巡視路と言うとゴムの階段を想像していましたが、ここは普通の道でした。





何方かの写真をお借りしました。

これが塩那道路です。山をヘヤピンカーブで登る。復路の恐ろしかった事。「ゆっくり走って」と叫び続けました。

前置きはこれぐらいにして弥太郎山山 行に付いて書きます。

土平園地標高1180mに大きな駐車場が有ります。弥太郎山へは園地と反対側の鉄塔巡視路を行きます。登山道入り口ですが、弥太郎山への標識は有りません。



9号鉄塔からの眺めは曇りの為生憎でした。



橋の右手は深く崩壊していて苦手な橋です。 橋では無く左手の山側を歩きたいと数歩行き ましたが、やはり頑張って橋を渡ることにしま した。手摺りに掴まりへっぴり腰で渡りました。



8号鉄塔です。今日は眺望無し。





橋を振り返っての写真です。 お名前は?



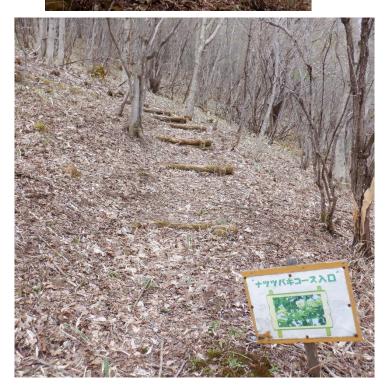
7号鉄塔は登山道すぐ側です。いいえ巡視路が 登山道でした。

山頂直下の登山道脇には雪が残っていました。





鉄塔を通過。



こちらのカタクリもまだ早かったが数輪は咲いていた。

笹の茂る山頂にてセルフタイマー撮影!

日留賀岳・高原山等の展望が有るはずだが、 今回は曇りで生憎だった。

カタクリもまだ早く寂しい限りの山行となった。

ピストンで土平園地登山口に戻り、土平園 地に登った。

こちらは、昔、整備した感じがする階段が残っている。





ナイスれと一園にも無かにたった。

歩いている間 YAMAP はル ートを外れて いますと案内 していた。